

神経内科学 全5巻 臨床検査シリーズ

監修を終えて

この度、丸善出版から発行される神経内科学臨床検査シリーズ(全5巻)の監修を終えある種の感慨を覚えている。神経内科学は、しばしば、難しいとか、分かりにくいとか、治らない病気ばかり診ているといった誤解を受けている。しかし、神経系の構造や特徴をよく理解して、成因あるいは病変とその局在から神経疾患を理解するという構造的なアプローチを取ることで、きわめて分かり易く理解することが可能となる。

本シリーズでは、まず神経内科(学)の由来と歴史を紹介してから、神経内科的な診察のエッセンスを分かり易く説明した。神経学的診察法の詳細は、やはり丸善出版から別売されているので※ご参照いただきたい。今回は、神経疾患の診断に必須であるにもかかわらず、専門家が少いため敬遠されがちな脳波、末梢神経伝導速度、脳画像の検査について、各巻の監修者には分かり易い解説をお願いした。一巻わずか20~50分程度で、神経内科と特徴的な検査についての理解が格段に進むものと期待している。お役に立てば大変幸甚である。

※「標準的な神経診察法」DVD(下記参照)



総監修：
水澤 英洋
国立精神・神経医療研究センター病院 病院長
東京医科歯科大学 名誉・特命教授

関連商品のご案内

標準的な神経診察法

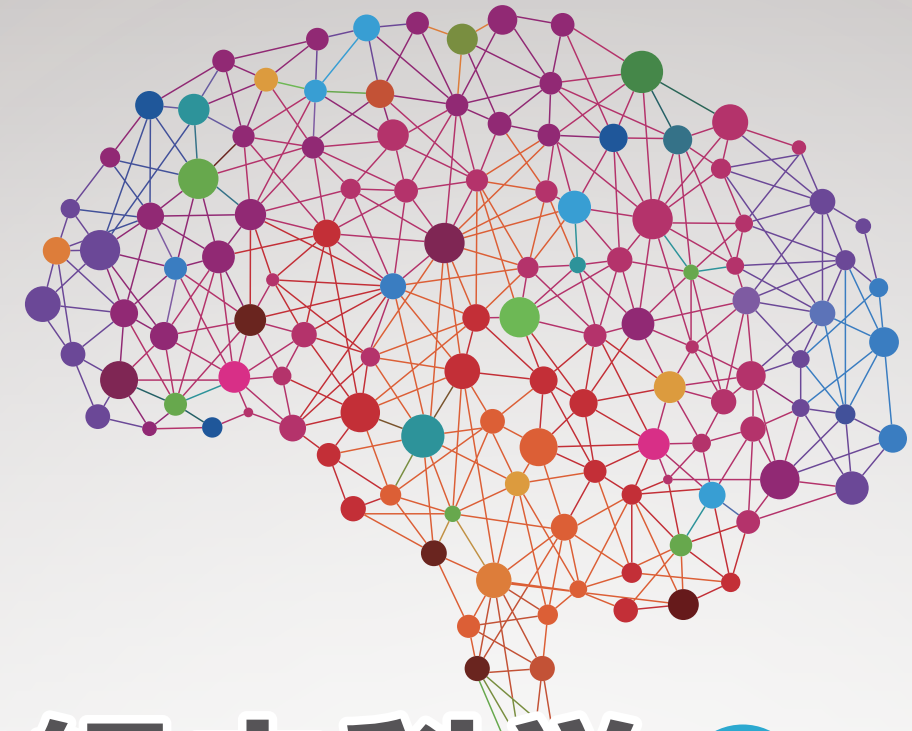
DVD | 全1巻 | 92分 | 本体価格11,000円+消費税



企画：日本神経学会 卒前教育小委員会
監修：**清水 輝夫** 帝京大学医学部神経内科 教授
吉井 文均 東海大学医学部内科学系神経内科 教授
発売：**丸善出版株式会社**

日本神経学会が企画・制作した神経診察の基本を解説したDVDです。脳神経では嗅神経から舌下神経まで系統的に診察をします。運動系では、筋力、筋委縮、腱反射の診察方法や不随意運動、協調運動の診方を解説しています。さらに、意識障害患者のテスト法を示します。これらの診察結果から病巣診断の考え方が学べ、また実際の患者の異常所見も供覧出来ます。

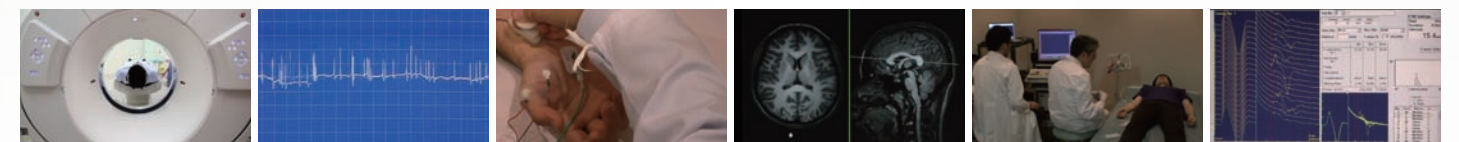
神経内科医を目指す医学生はもちろん、
検査技師を目指す専門学校生・大学生のためのDVDシリーズ！



神経内科学 全5巻 臨床検査シリーズ

総監修：
水澤 英洋 国立精神・神経医療研究センター病院 病院長
東京医科歯科大学 名誉・特命教授

制作・著作：
丸善出版株式会社



発行：**丸善出版株式会社** 映像メディア部
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-17 神田神保町ビル6F
TEL 03-3512-3252 FAX 03-3512-3271
<http://pub.maruzen.co.jp/>

お問い合わせ・ご注文は下記までお願いします。

DVD | 全5巻セット 本体価格175,000円+消費税 各巻 本体価格35,000円+消費税

●このDVDは、公共図書館や学校、病院等の施設でご利用いただけるよう館外貸出権ならびに無償上映権をクリアしています。
●このディスクを権利者に無断で、複製(異なるテレビジョン方式を含む)、放送(無線、有線)、レンタルなどに使用することは法律で禁止されています。

神経内科学 全5巻 臨床検査シリーズ



高齢化やストレス社会の到来により、脳血管障害や認知症、パーキンソン病、頭痛、末梢神経障害などの患者数が急増しています。また筋萎縮性側索硬化症や脊髄小脳変性症、多発性硬化症、重症筋無力症、筋ジストロフィーといった神経難病の増加も予想されます。社会的にこれら神経疾患へ対応できる神経内科医のニーズが日に日に高まっており、臨床医の育成が急務となっています。そして鑑別診断には、必要な検査技法を学ぶことが求められています。しかしながらその習得は容易ではありません。そこで当シリーズでは神経内科の権威が、代表的な各種検査法の手技と要点を具体的に映像で示すとともに、検査から導かれる疾患の具体例を解説致しました。医科大学での教材として、また大学や専門学校に於ける検査技師養成のための教材としてご活用いただけます様、お奨めいたします。

1 神経内科学とは

監修:

水澤 英洋

国立精神・神経医療研究センター病院 病院長
東京医科歯科大学 名誉・特命教授



この巻では分かりにくいと言われる「神経内科」あるいは「神経内科学」について解説します。前段ではまず、その名称の由来から定義までを説明します。神経系の特徴、神経疾患の特徴、日本神経学会の歴史にも言及します。後段は、神経疾患の診断と治療の進め方について、代表的な疾患を取り上げ、具体的に解説してゆきます。

36分



主な内容

1. 神経内科学の特徴
2. 神経系の特徴
3. 神経疾患の特徴
4. 日本神経学会の歴史
5. 神経疾患へのアプローチ【・遺伝と環境・病気の経過】
6. 代表的な神経疾患

2 神経放射線学的検査

監修:

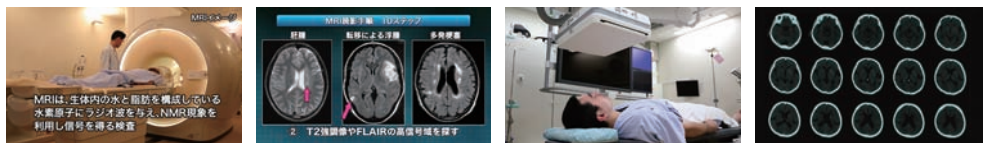
青木 茂樹

順天堂大学 医学部 放射線診断学講座 教授



神経放射線画像の原理と、その読影法について解説します。特に教科書では困難な多数の画像の中から病変を検出することに重点を置いて、実際の画像を見ながら読影のポイントを解説します。各検査の特徴(長所・短所)、各撮像法の見分け方、MRI読影手順、中心溝の同定の仕方々々から診断と治療で注意すべき点を余すことなく網羅しています。

51分



主な内容

1. 各種検査の特徴【・単純X線・CT・MRI・血管造影・超音波検査・核医学検査】
2. 代表的な異常所見

3 脳波検査

監修:

辻 貞俊

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 学部長

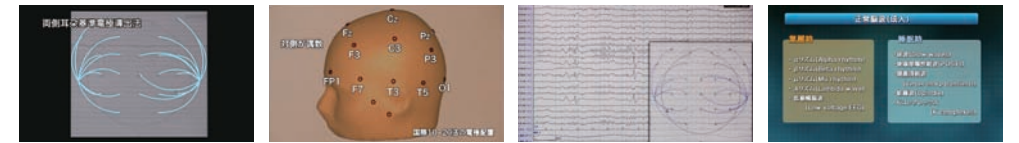
赤松 直樹

国際医療福祉大学 福岡保健医療学部 教授



脳波は非侵襲的・客観的・連続的・継続的かつ簡便に大脳機能を評価できる検査です。しかし、それを読めるようになるのに近道はありません。たくさんの脳波を読んで視覚的なイメージを蓄えることが重要です。視覚的なイメージを蓄えるということは、たくさんの脳波を指導者と一緒に読んでゆくということです。このDVDでは、とにかく多くの脳波を読み込んでゆきます。

32分



主な内容

1. 脳波の判読【・電極配置・モニタージュ】
2. 焦点の同定法
3. 正常脳波
4. 良性の脳波変型

4 針筋電図検査

監修:

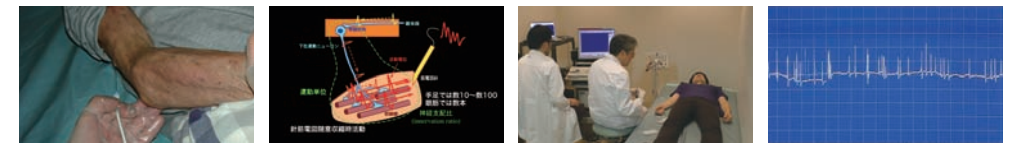
園生 雅弘

帝京大学医学部神経内科 主任教授



針筋電図検査の原理および実技、実際の活動について見てゆきます。針筋電図検査とはどんな検査で、それによって何が分かるのか、針筋電図検査の概要について解説します。また、実際のモデルを使った検査の風景、安静時活動(正常と異常)、随意収縮時活動(正常と異常)をそれぞれ供覧します。

38分



主な内容

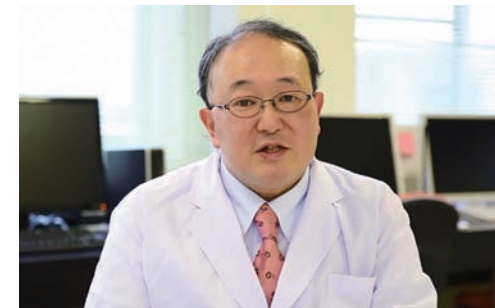
1. 針筋電図検査の概要
2. 針筋電図検査でわかること
3. 針筋電図活動の概要
4. 実際の検査風景
5. 安静時活動
6. 随意収縮時活動

5 神経伝導検査

監修:

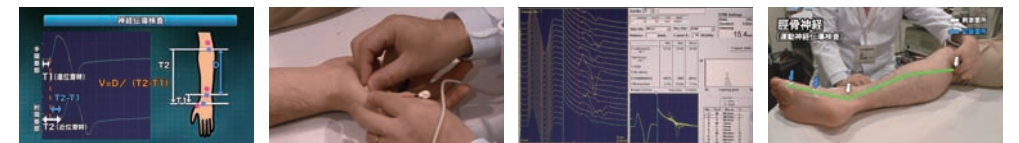
坂本 崇

国立精神・神経医療研究センター病院 神経内科



最初に、神経伝導の原理・メカニズムをCGを使って解説します。次に正中神経を例に運動神経伝導検査、F波の観測、感覚神経伝導検査の実際を詳しく見てゆきます。後段は骨神経、橈骨神経、脛骨神経、総腓骨神経、腓腹神経の検査を順を追って説明し、最後に反復刺激検査の実際を解説します。

20分



主な内容

1. 神経伝導検査の原理
2. 神経伝導検査の実際【・運動神経伝導検査・F波・感覚神経伝導検査・反復刺激検査】
3. 代表的な異常所見